

写真コンクール 入選作 「地殻のしわ」 地質部 図幅第二課 河内洋佑

地殻のしわ

はじめ海底では ほぼ水平に堆積した地層 は その後の造山作用によって、折り曲げら れたり あるいはたち切られたりする. して同時に海底から隆起して水面上に姿を現 わし 風雨に削られて その断面は 美しい しわ模様(褶曲)として わたし達の眼にふ れるようになる

この写真は 地球の歴史では新しい時期に 属する第三紀の地層(日南層群)が褶曲して いる様子の1例である. 突出した何枚かの 砂岩層と その間にはさまる泥岩層は それ ぞれの地層の侵蝕作用に対する抵抗の違いを よく示している.

堅いものの代表のような「岩石」が 広い 地域にわたって粘土細工のように曲げられて いることは驚くべきことである. 激しい褶 曲は世界中時をかまわず どこにでも起るも のではなく ある時代にはある限られた場所 にのみ起るものである. 新生代の褶曲地域 としては、太平洋のまわりから ヒマラヤ・ アルプスなどにつづく地帯に見られるもので このような帯状の地帯を「造山帯」と呼んで 激しい褶曲のほとんどない「安全大陸」と区 別している.

・・・・地 質 調 査 所 の 出 版 物・・・・

・地質調査所月報(第13巻 第4号) 文

N. Inai: Geology of the Dam Site Areas on the Nakagawa and Midorikawa Rivers

真一 比留川 貴:諏訪湖天然ガス田(湖南地区)ガス附随水中 の有機物について

一炭化水素鉱床における有機物の研究 その3-

室住 正也:宇部炭礦坑内水水理の地球化学的研究

柴田 賢・Miller, J. A.・山田 直利 河田 清雑・村山 正郎 片田 正人:カリウム―アルゴン法によって測定された伊奈川化崗岩お

よび苗木花崗岩の絶対年代 K. Fujii: Foraminifera in the Vicinity of Odose,

Nishitsugaru-gun, Aomori Prefecture 郷

福島県五畳敷温泉について 四国地方における水銀鉱床 鳴子八緒の硫黄鉱床 佐賀県有田町付近のパーライト

山口県大嶺鉱山の鉄鉱床

三重県伊賀上野花垣地区の粘土鉱床

カムチャッカの地質に関するデーターと 鉱床賦存の見通し

•地質調查所月報(第13巻 第5号)

小西 泰次郎・木野 義人・森 和雄・後藤 隼次:仙台・塩釜地区 工業用水源調查報告 工業後進地域調査 第3報一

和雄・池田 喜代治:宮城県大崎平野工業用水源調査報告 一工業後進地域調查 第4報一

尾崎 次男・岸 岸 和男・大竹 重吉・小野寺 公児:思川沿岸平野の 地下水(とくに地表水からの地下水供給量について)

一関東東部地域調査 第4報一 宮本 弘道・大津 秀夫・川野 辰男:愛知県田口地域の珪酸マンガン 一珪酸マンガン 第3報-

広渡 文利・竹田 英夫:群馬県渡良瀬川地域のマンガン鉱床 一珪酸マンガン 第4報一 資

Savoie 地方および国境地方のアルプス山麓第三紀層およ びジュラ紀層の堆積学的・岩石学的研究

あとがき

わが国のキースラーガーについて本号から3回にわたり連載いたします 好個の資料としてぜひ一読をおすすめします ソフトな観物としては「枝 幸 金 山」を すぎし口のゴールドラッシ 東の夢をどうぞ

版例6 単瞬冊で一 腕者のみなさまから地学一般について「この問題」「あの間底」等ご 希望のテーマのご投稿をお待ちしております。また「読者通信」「技 が相談」も計画中ですから、どしどしご投稿・ご質問下さるよう係で はお待ちしております (H生) なお。ご投稿先は 東京都新宿区河田町8 地質調査所 企画課 広報係へどうぞ

企画課 広報係へどうぞ

地質ニュース

第 94 号 6 月号

定価 ¥100 〒12

昭和37年6月25日 発行

編 隼 工業技術院 地質調査所 発 行 人 発行所 株式会社 実業公報社

東京都千代田区九段4の11 (331) 7173 • 9387

振棒口座 東京 32466 印刷所 共同印刷株式会社

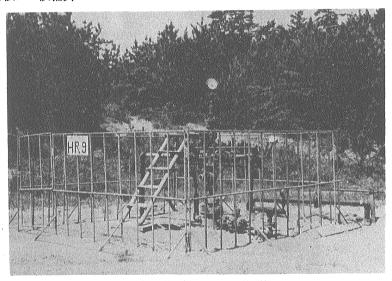
Technical Information

八橋油田における 天然ガスの地下貯蔵

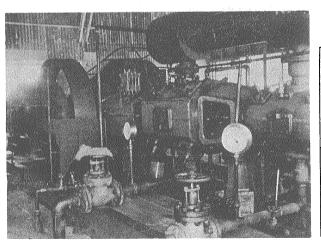
天然ガスの需要 とくにタウン・ガスの需要が ふえると 一日の時刻あたりの消費量 夏季冬季 の消費量に大きな差ができます この差を調整 するために 坑井を開閉する方法 タンクに貯蔵 する方法等があります. 坑井を操作する方法は 坑井の調子を狂わせる危険性があり あまり感心 しません. タンクに貯蔵する方法は 設備費と

広い土地が必要のため これに かわる方法として適当な地層に 天然ガスを貯蔵するという方法 が考えられます.

帝国石油では 将来に備えて 地下貯蔵の現地テストを八橋油 田浜田a層で実施しています. この層は 深度 300 m 面積 135,000m² 層厚3 m 孔隙率 40% 凝灰質砂岩層です. このテストは昭和34年8月から開始され 現在までに圧入したガス量は940万m³で 採収したガス量は320万m³であります. このテストは小規模でありますが一応の成功をみましたので将来 消費地近傍の大規模の地下貯蔵に対して明るい見通しをたてることができました.



压入井 (沢田R9号井)



圧 入 施 設



帝国石油株式会社

東京都千代田区平河町2の6電話(301)2371 (大代表)